

2024年3月期 第2四半期 決算説明

2023年11月10日
いすゞ自動車株式会社

説明内容

1. 全体総括
2. 2024年3月期 上期実績及び通期見通し
3. 中期経営計画 進捗状況

本資料における記述のうち、過去又は現在の実事に関するものを除いては、現時点で入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定及び判断に基づくものです。従いまして、かかる仮定及び判断に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化などを含む種々の要因によって影響を受ける可能性があり、ゆえに、当社の将来の業績、経営結果等と異なる結果をもたらす可能性があります。

1. 全体総括

全体総括①

1. '24年3月期 上期実績（前年同期比）

- 損益は、新興国を中心とした市況悪化、資材費等の変動による減益影響あるも、円安進行に加えて、好調なアフターセールス、価格対応などの施策が奏功し、前年に対して増益。
- 上期における売上高及び全ての利益項目において、過去最高を計上。
- CVは、新興国向けは市況厳しく台数減となったが、先進国向けは部品不足改善により台数増。
- LCVは、タイ向けは市況厳しく大幅に台数減となったが、輸出向けは先期に部品不足により、バックオーダーが積み上がった仕向を中心に台数増。

2. '24年3月期 通期見通し

- 損益は、CV・LCV共に厳しい市況を受け販売台数は下方修正も、価格対応、原価低減活動などの順調な進捗に加え、資材費等の価格が想定ほど上昇していないこと、円安進行などの外部環境の好転もあり、通期見通しを上方修正する。
- 営業利益は、2,800億円を見込む。（前回見通しから+200億円の上方修正）

当社の製品カテゴリを示す用語について(P.25の付表をご参照ください)

CV (Commercial Vehicle)：商用車（トラック及びバス）

LCV (Light Commercial Vehicle)：ピックアップトラック及び派生車

全体総括②

3. 株主還元

- 自己株式取得については、財務状況、キャッシュ・フロー、収益見通し等を総合的に勘案し、株主還元強化及び資本効率の向上を目的として、今期中に500億円を上限に実施する。
(取得した自己株式は、全数消却予定)
- 配当金(通期)は、本中計期間の方針(配当性向 平均40%)に基づき、前回見通しから+6円増配の86円とする。
- 総還元性向は、本中計期間の3年間合計で、51.8%となる見通し。
- 今期のROE目標12.5%については、引き続き増益により達成を目指す。

4. 事業再編

- 連結子会社のIJTTにおいては、既存事業の更なる深化に加えて、新たな事業領域への展開を企図し、スパークスグループならびに日本モノづくり未来ファンドとの協業を開始。
- 当社とIJTTの取引関係は継続しつつ、企業価値の更なる向上を目指す。
- 本再編により、今期中に連結子会社から持分法適用会社に異動。
- 2024年3月頃(予定)に特別損失▲60億円を見込む。

全体総括 '24年3月期 上期実績

グローバル販売台数(千台)		'24/3上期	'23/3上期	対前年比増減	
CV計	国内	38	27	+11	+40%
	海外	122	148	▲26	▲17%
		160	175	▲15	▲8%
LCV計	タイ	61	104	▲43	▲42%
	輸出	115	104	+11	+10%
		176	208	▲32	▲16%
合計		336	383	▲47	▲12%

決算実績(億円)

売上高	16,380	14,933	+1,447	+10%
営業利益	1,432	1,122	+310	+28%
経常利益	1,580	1,255	+325	+26%
当期利益	881	730	+151	+21%

全体総括 '24年3月期 見通し

グローバル販売台数(千台)		'24/3期 今回見通し	'24/3期 前回見通し	増減		(参考) '23/3期
CV計	国内	84	90	▲6	▲6%	67
	海外	255	275	▲20	▲7%	287
		339	365	▲26	▲7%	354
LCV計	タイ	129	149	▲20	▲13%	202
	輸出	241	241	+0	+0%	215
		370	390	▲20	▲5%	417
合計		709	755	▲46	▲6%	771

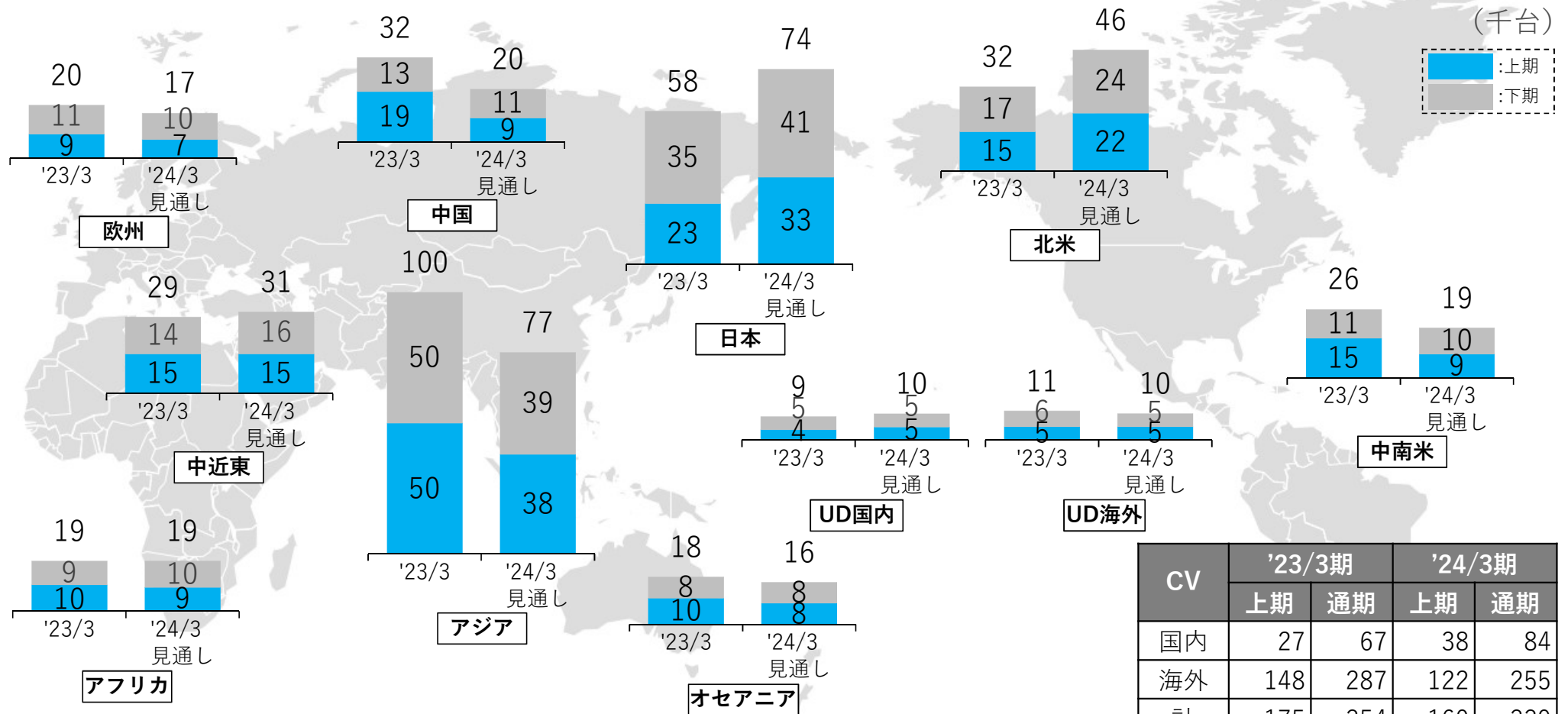
決算見通し(億円)

売上高	34,000	33,000	+1,000	+3%	31,955
営業利益	2,800	2,600	+200	+8%	2,535
経常利益	3,000	2,750	+250	+9%	2,699
当期利益	1,650	1,550	+100	+6%	1,517
1株当たり配当	86円	80円	+6円		79円

2. 2024年3月期 上期実績及び通期見通し

CVグローバル販売台数①

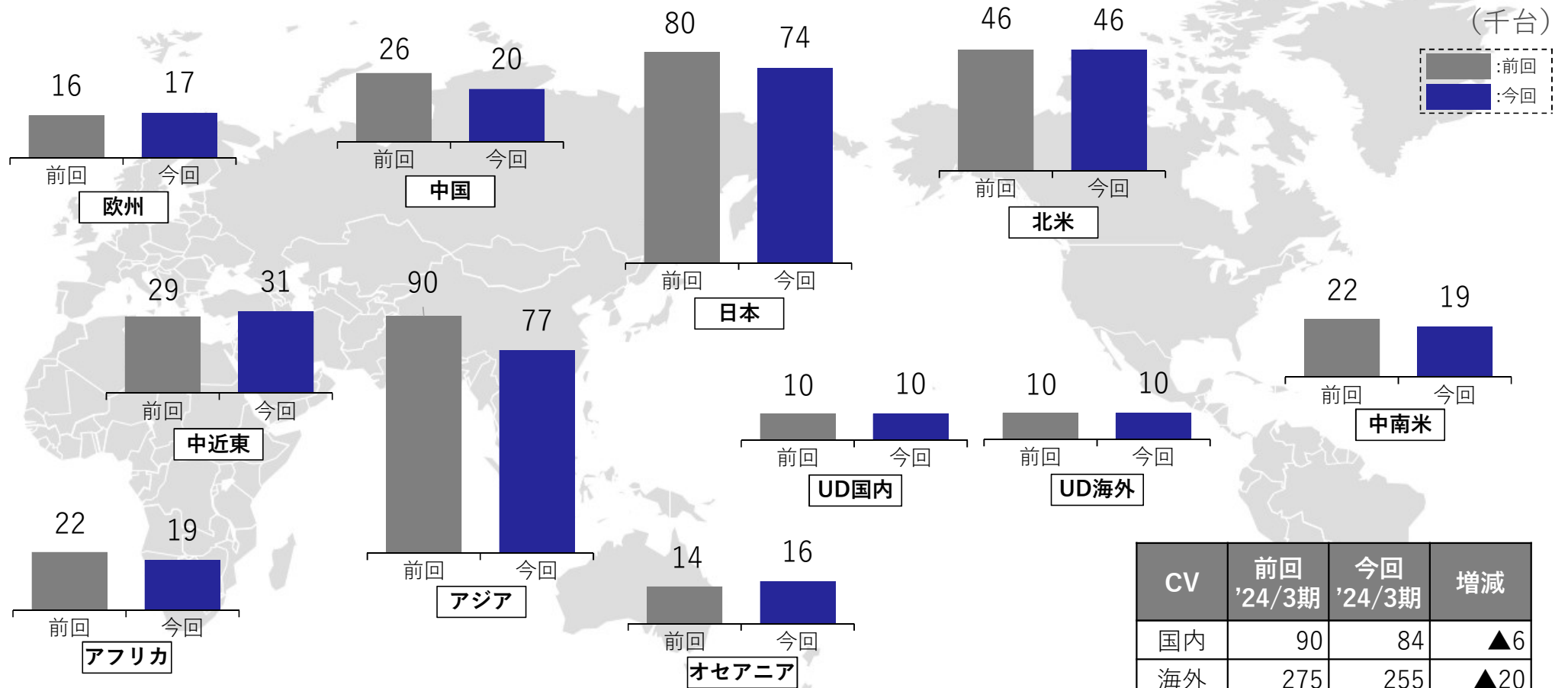
- 上期台数：国内・北米向けは部品不足改善により増加も、アジア・中南米を中心とした新興国は金利上昇・インフレ影響により市況厳しく減少



*国内CV：卸売／直納、海外CV：北米／豪州は現地DB卸売、その他地域は日本出荷

CVグローバル販売台数② 通期見通し(前回見通しとの比較)

- 国内向けの販売までのリードタイム長期化、及びアジアを中心とした新興国の金利上昇・インフレ影響による需要減を反映し、台数を下方修正



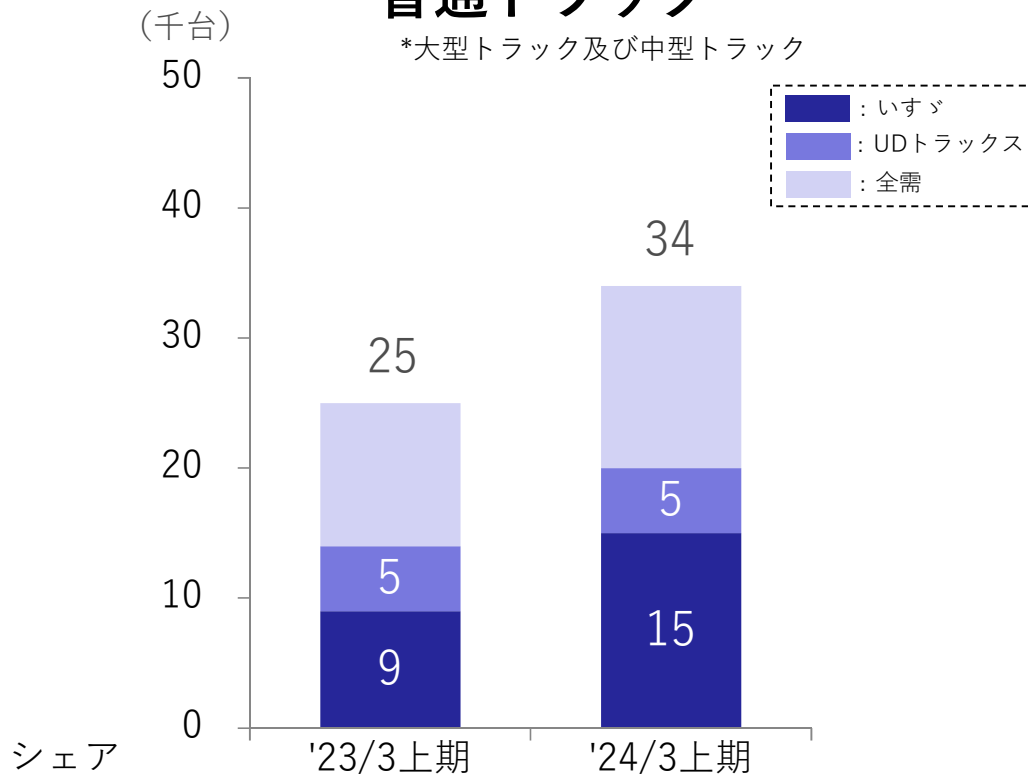
*国内CV：卸売／直納、海外CV：北米／豪州は現地DB卸売、その他地域は日本出荷

国内トラック 全需・シェア実績 (4-9月)

- 全需：いすゞ・各社で生産制約の解消が進み、普通／小型共に回復
- シェア：生産制約の解消が進み、普通／小型共に増加

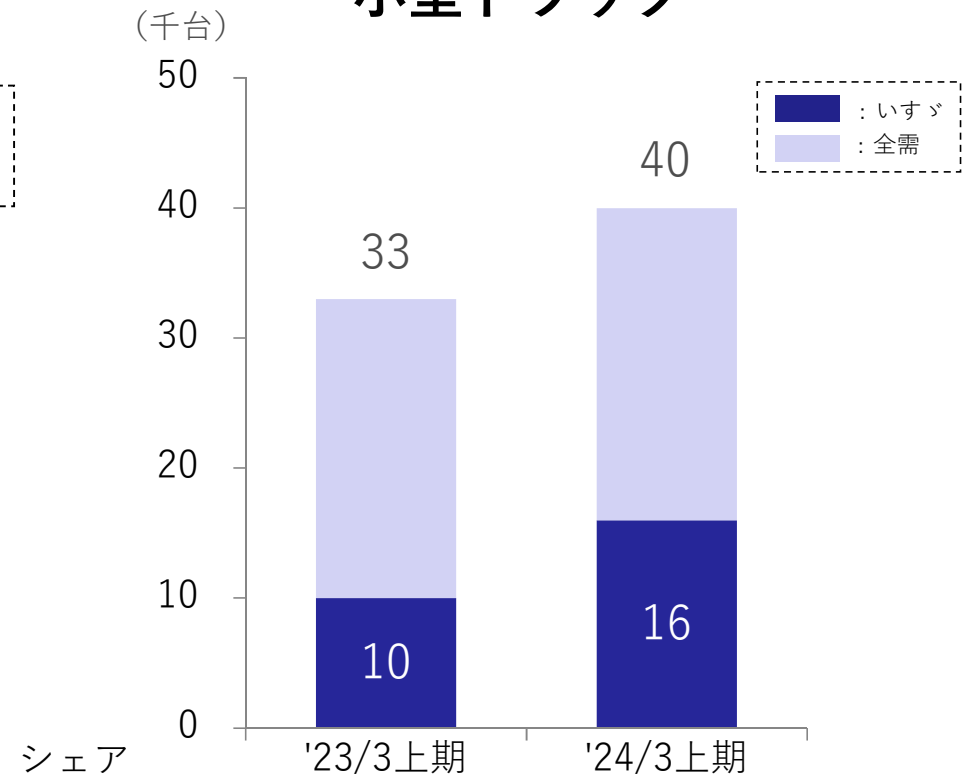
普通トラック

*大型トラック及び中型トラック



シェア	'23/3上期	'24/3上期
いすゞ	37%	43%
UDトラックス	18%	14%

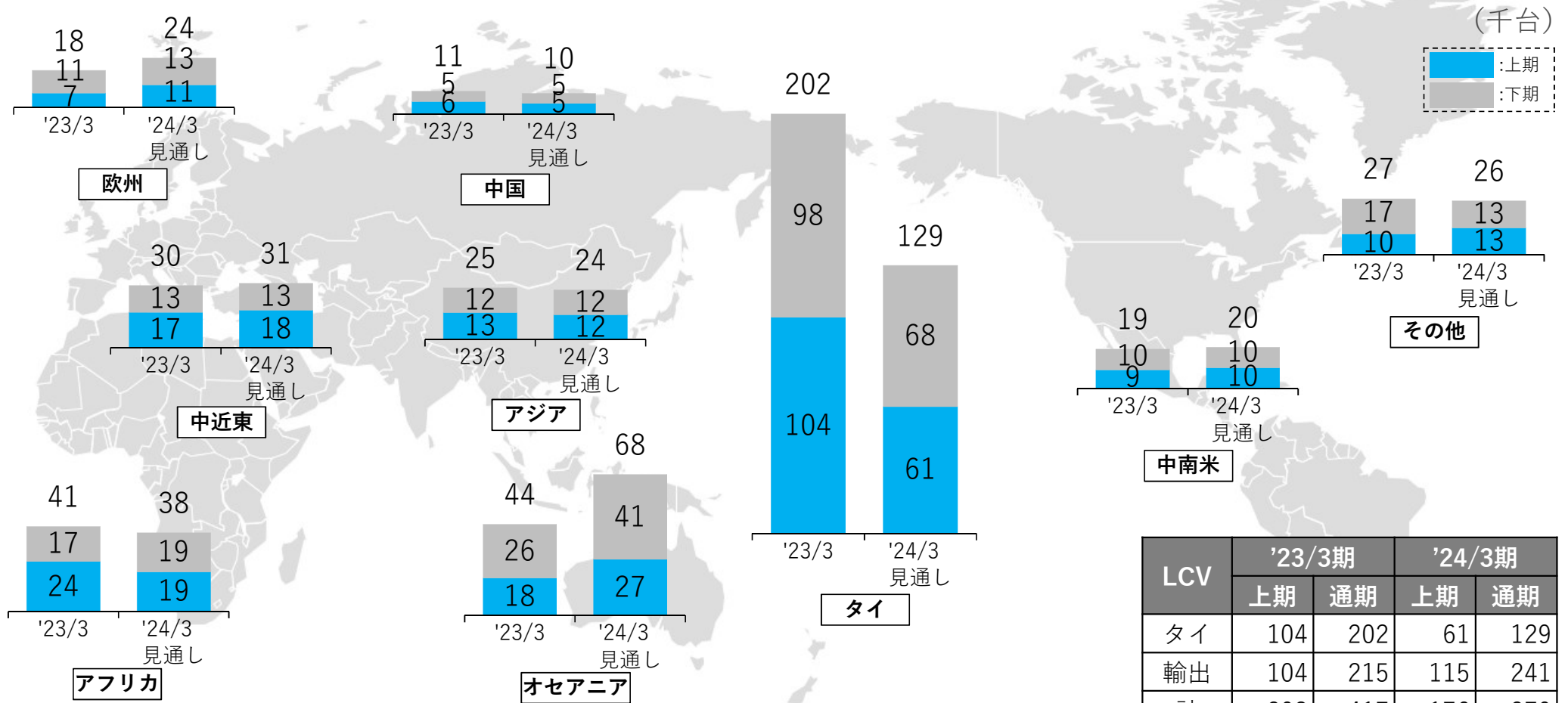
小型トラック



シェア	'23/3上期	'24/3上期
いすゞ	31%	40%

LCVグローバル販売台数①

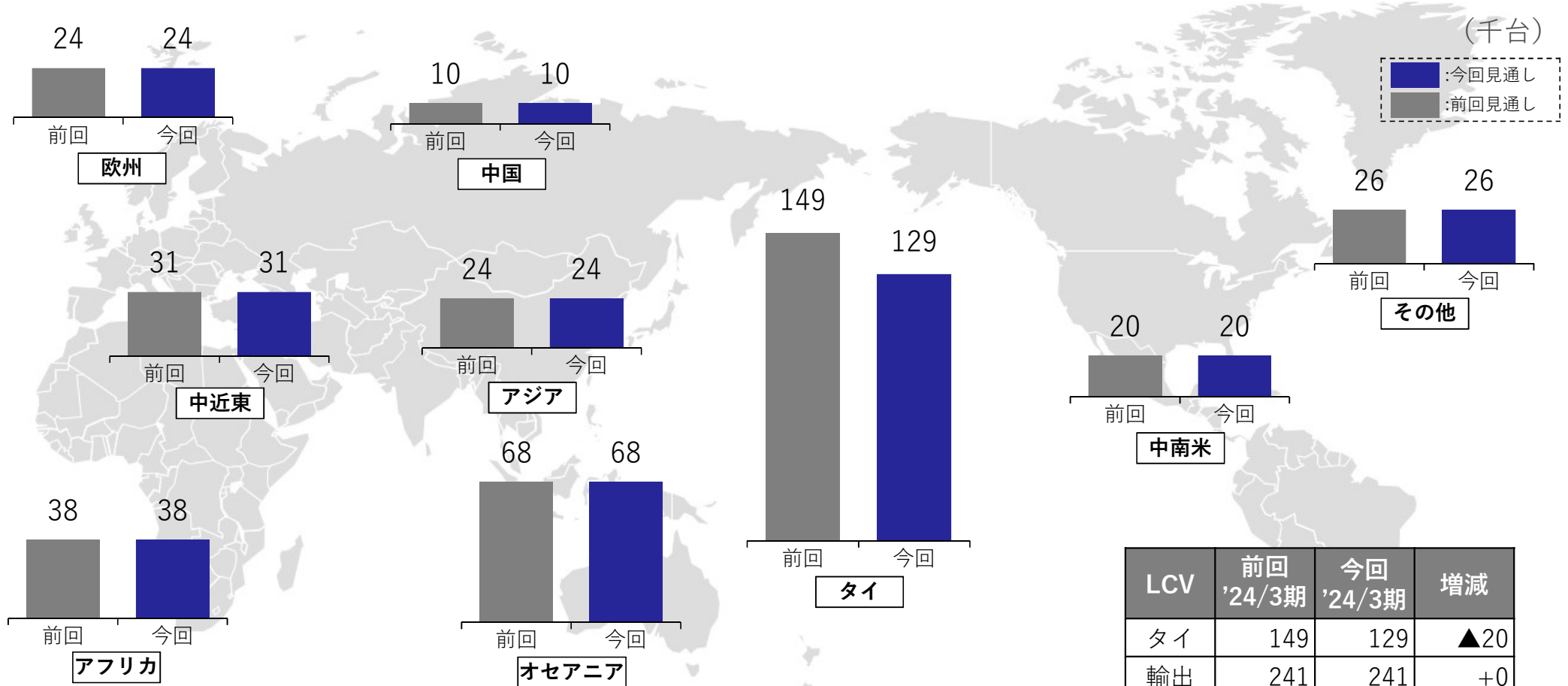
- 上期台数：タイ国内向けは市況厳しく大幅減、輸出向けは先期の部品不足によりバックオーダーが積み上がった仕向を中心に増加



*LCV：タイ出荷

LCVグローバル販売台数②通期見通し(前回見通しとの比較)

- タイ国内向けは、市況の回復が見込めず台数を下方修正、輸出向けは需要動向変わらず台数は据え置き

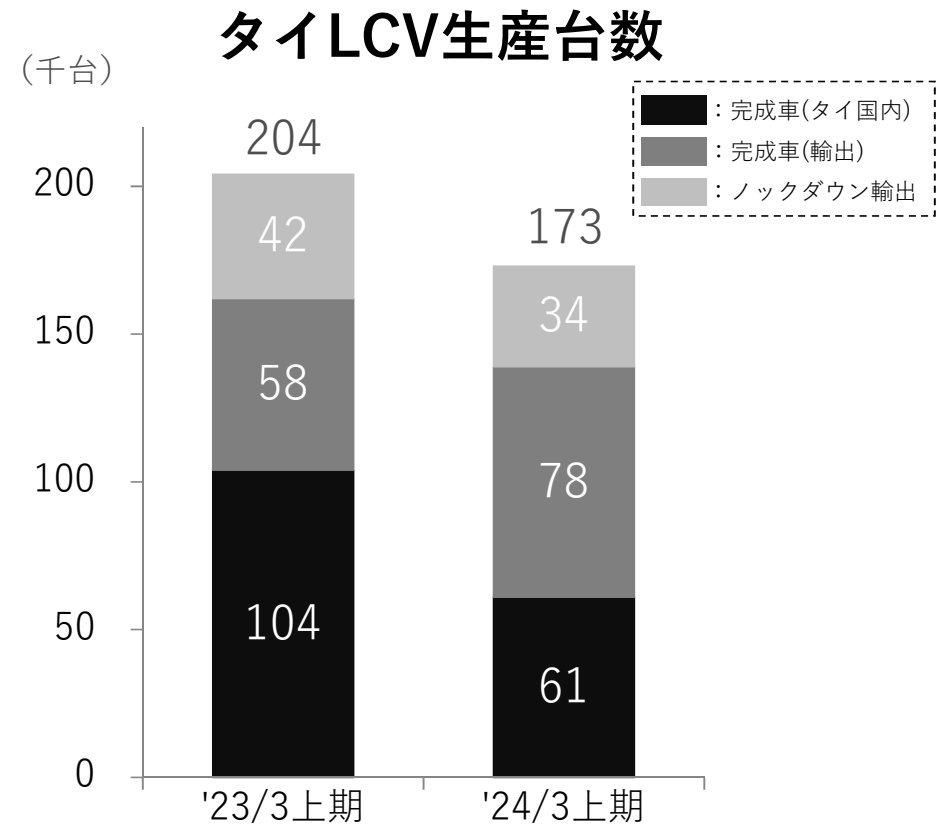
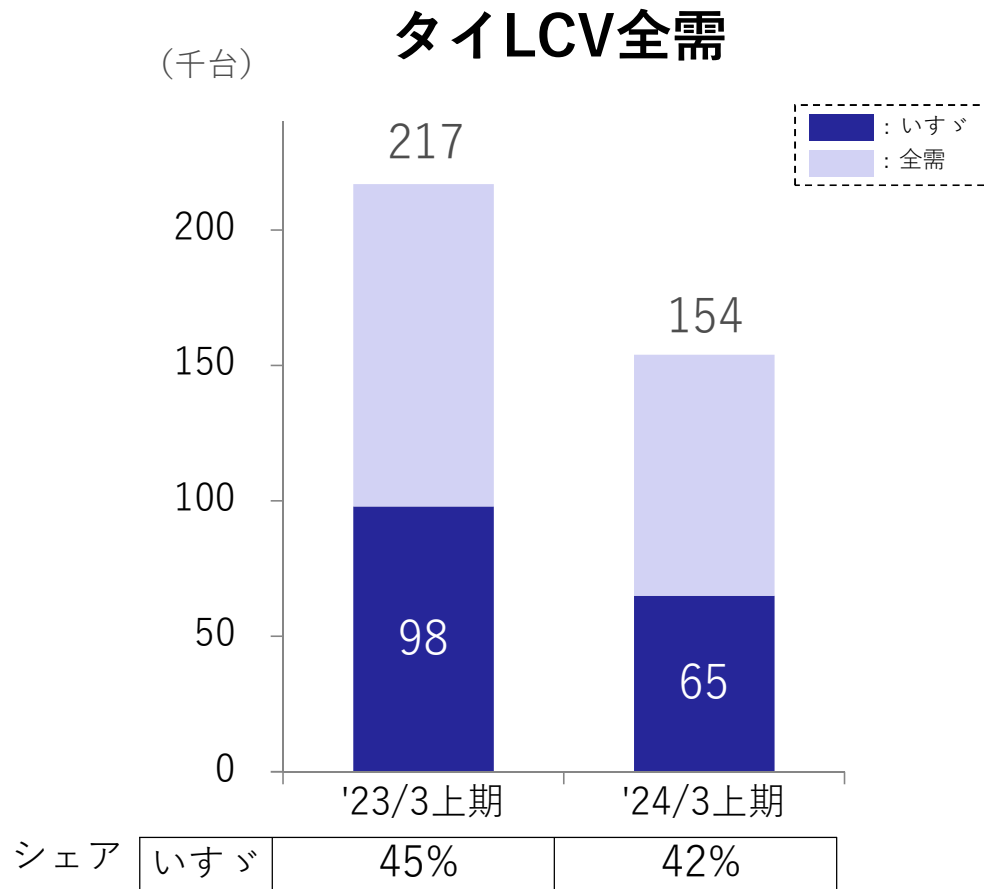


LCV	前回 '24/3期	今回 '24/3期	増減
タイ	149	129	▲20
輸出	241	241	+0
計	390	370	▲20

*LCV：タイ出荷

タイLCV全需・シェア実績／LCV生産台数実績

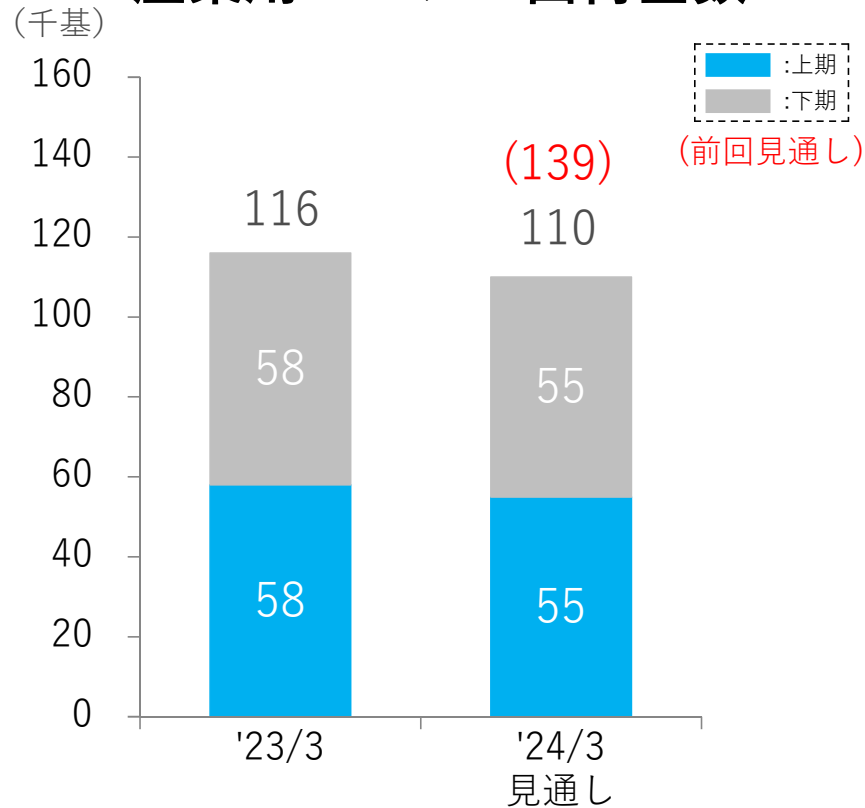
- 全需は、市況悪化により大幅減、シェアは、先期から高シェアを維持
- 生産台数は、タイ国内向けの減少により、先期を下回る



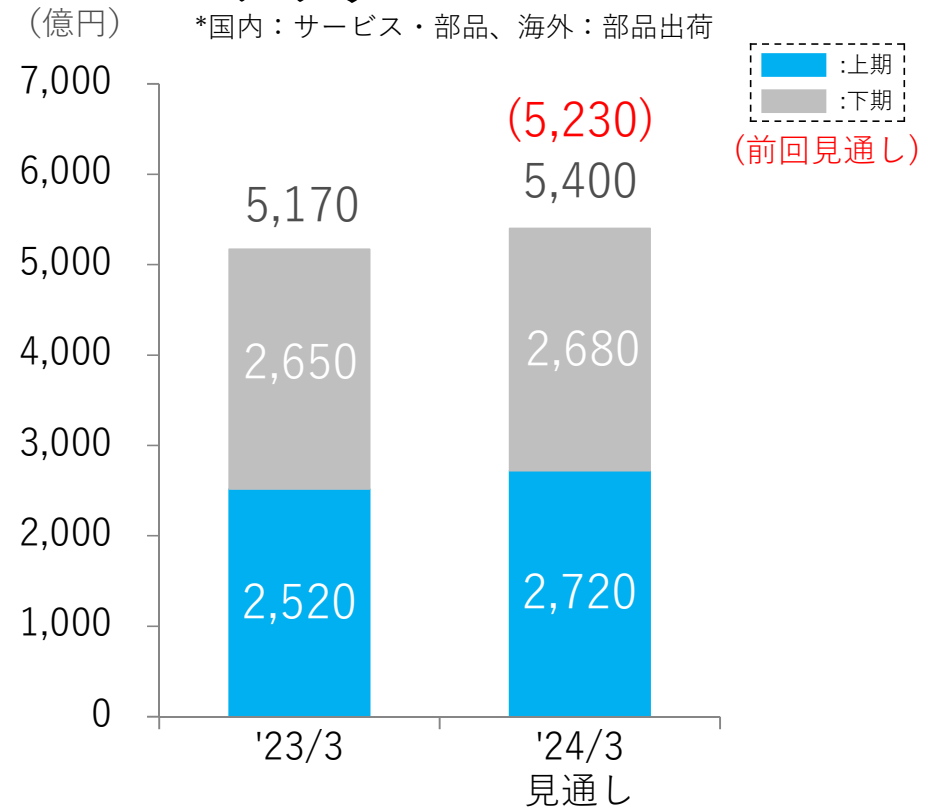
産業用エンジン出荷／アフターセールス売上実績

- 産業用エンジン：中国建機需要の悪化を受け、出荷基数を先期並に下方修正
- アフターセールス：国内を中心とした堅調な需要を反映し、上方修正

産業用エンジン出荷基数

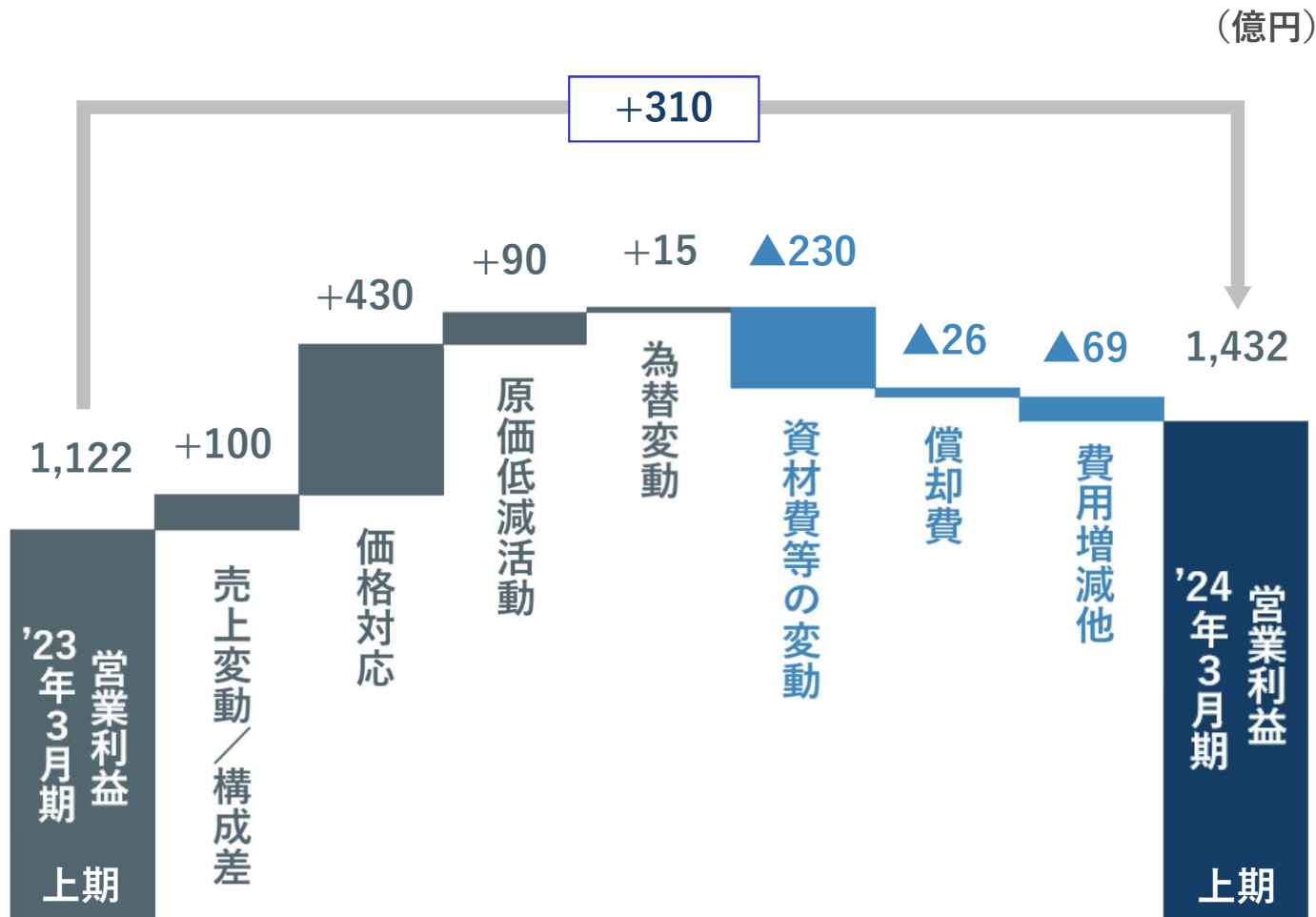


アフターセールス



'24年3月期 上期営業利益実績 増減分析 -前年同期比-

- 販売台数は減少するも、仕向・車型構成の改善、好調なアフターセールス、価格対応、及び原価低減活動が奏功し、増益



為替実績	'23/3期	'24/3期
USD/JPY	134.2	141.1
AUD/JPY	93.6	93.2
EUR/JPY	138.8	153.5
THB/JPY	3.79	4.05

内訳	'24/3期
売上変動／構成差	+100
国内CV	+170
海外CV	▲70
LCV	▲50
その他	+50
為替変動	+15
USD	+35
AUD	▲1
EUR	▲28
THB他	+9
資材費等の変動	▲230
資材費	▲295
物流費	+80
電気・ガス他	▲15
費用増減他	▲69
開発費	▲11
労務費	▲45
一般経費他	▲13

'24年3月期 上期実績 -前年同期比-

(億円)	'24/3上期	'23/3上期	対前年比増減	
売上高	16,380	14,933	+1,447	+10%
営業利益	1,432	1,122	+310	+28%
経常利益	1,580	1,255	+325	+26%
当期利益*	881	730	+151	+21%

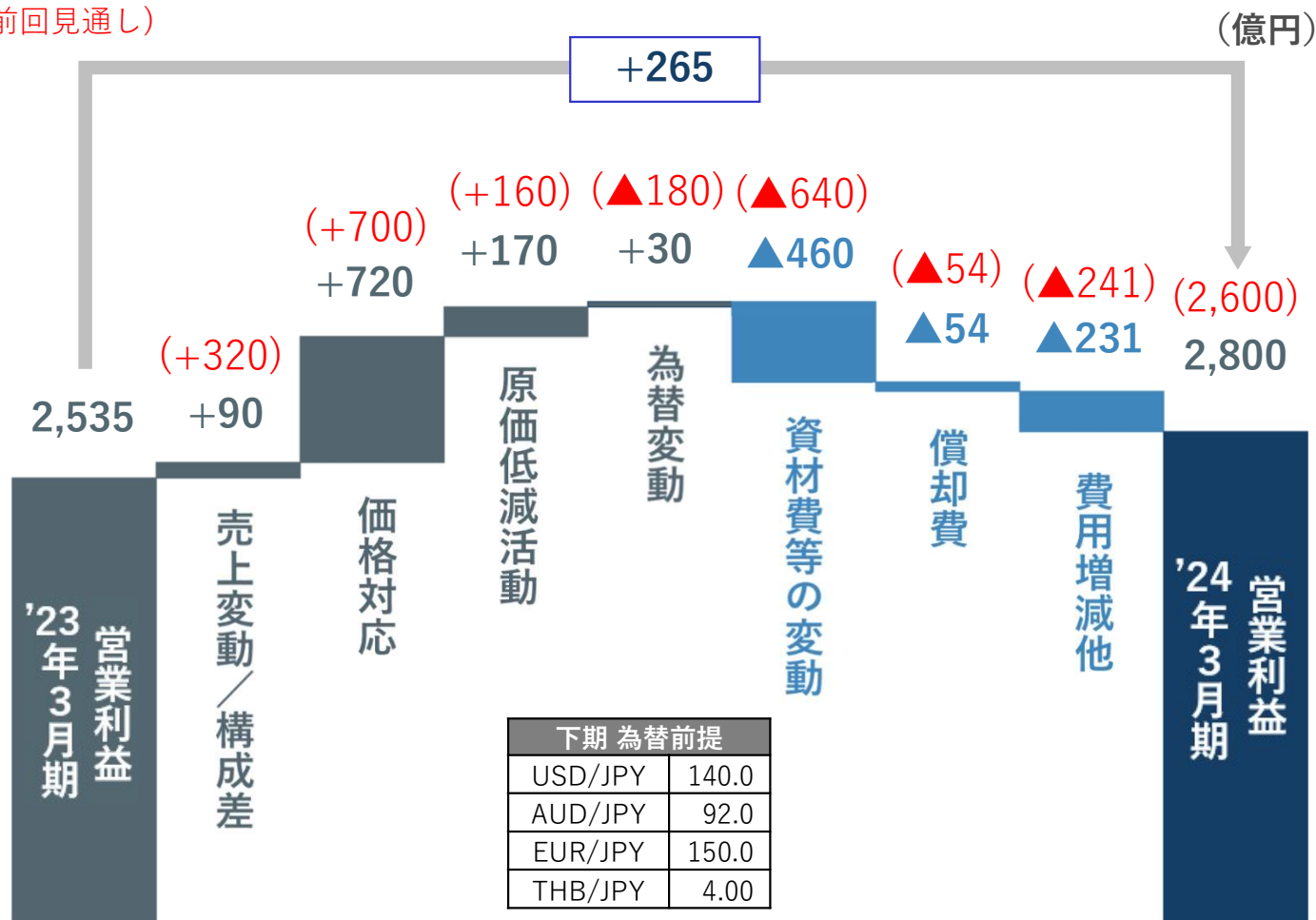
	'24/3 上期	'23/3 上期		'24/3 上期	'23/3 上期
営業利益	1,432	1,122	経常利益	1,580	1,255
持分法による投資損益	+49	+34	投資有価証券売却損益、固定資産売却損等	+1	+5
為替差損益	+33	+44	ロシア事業関連損失	▲22	-
その他	+66	+55	法人税等	▲432	▲327
経常利益	1,580	1,255	非支配株主に帰属する当期純利益	▲246	▲203
			当期利益*	881	730

*親会社株主に帰属する当期純利益

'24年3月期営業利益見通し 増減分析 -前年同期比-

- 販売台数は減少するも、価格対応の積み増し、資材費等が想定ほど上昇していないこと、及び円安影響により前回見通しから増益。為替前提を見直した上で、通期見通しを上方修正する

(前回見通し)



為替前提	'23/3期	'24/3期	前回見通し
USD/JPY	135.5	140.5	130.0
AUD/JPY	92.6	92.6	90.0
EUR/JPY	140.9	151.7	140.0
THB/JPY	3.84	4.03	3.80

内訳	'24/3期	前回見通し
売上変動／構成差	+90	+320
国内CV	+235	+320
海外CV	▲80	▲45
LCV	▲95	▲25
その他	+30	+70
為替変動	+30	▲180
USD	+50	▲80
AUD	+0	▲15
EUR	▲40	+5
THB他	+20	▲90
資材費等の変動	▲460	▲640
資材費	▲600	▲670
物流費	+170	+100
電気・ガス他	▲30	▲70
費用増減他	▲231	▲241
開発費	▲80	▲60
労務費	▲100	▲100
一般経費他	▲51	▲81

'24年3月期見通し -前年同期比-

(億円)	'24/3期	'23/3期	対前年比増減	
売上高	34,000	31,955	+2,045	+6%
営業利益	2,800	2,535	+265	+10%
経常利益	3,000	2,699	+301	+11%
当期利益*	1,650	1,517	+133	+9%

	'24/3	'23/3		'24/3	'23/3
営業利益	2,800	2,535	経常利益	3,000	2,699
持分法による投資損益	+80	+58	投資有価証券売却損益、固定資産売却損等	▲18	+16
為替差損益	+50	▲24	事業再編関連損失	▲60	-
その他	+70	+130	減損損失(非支配株主持分控除後)	▲40	-
経常利益	3,000	2,699	ロシア事業関連損失	▲22	▲17
			法人税等	▲760	▲732
			非支配株主に帰属する当期純利益	▲450	▲449
			当期利益*	1,650	1,517

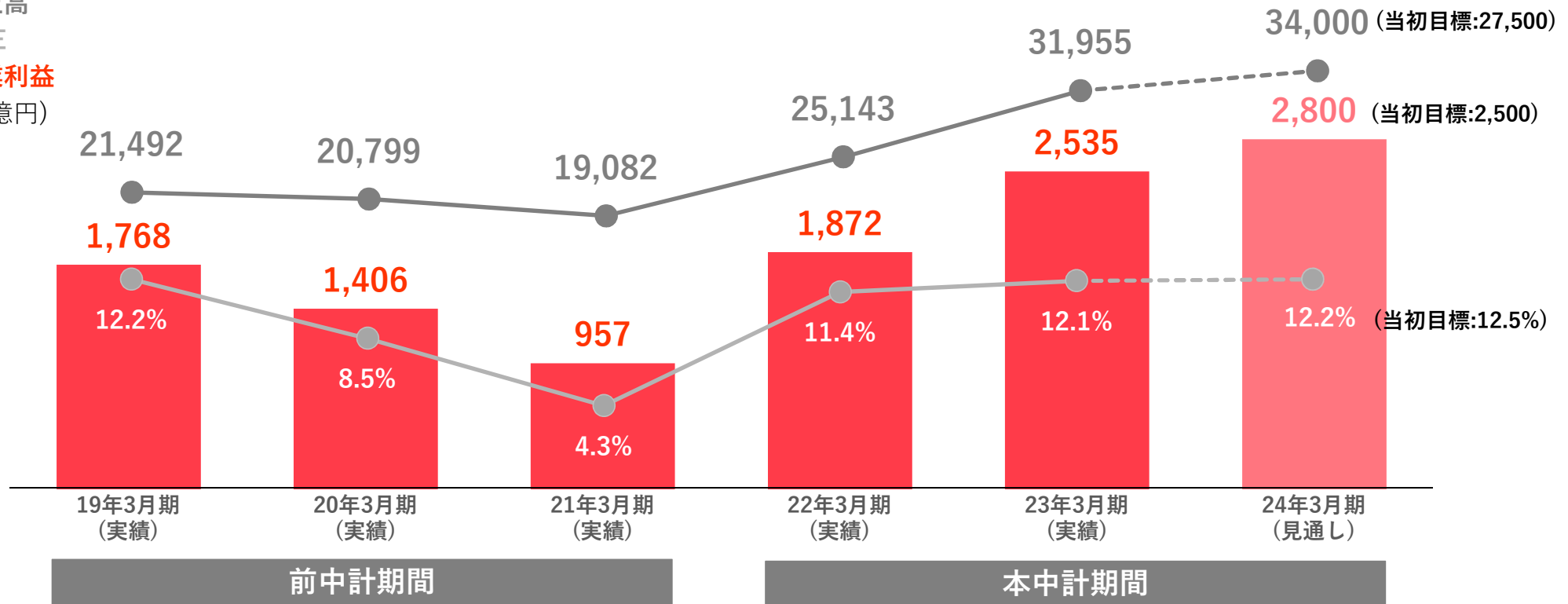
*親会社株主に帰属する当期純利益

3. 中期経営計画 進捗状況

本中計期間の業績推移

- 2021年5月の中計発表時から事業環境は大きく変化。為替が大幅円安となる一方、資材費等は高騰、需要面は、足元で金利上昇・インフレ影響により新興国中心に減速。
- 損益については、価格対応・合理化活動に取り組むことで、中計策定時に掲げた目標の達成を目指す。
- ROE目標（24/3期：12.5%）については、引き続き、増益により達成を目指す。

●：売上高
●：ROE
■：営業利益
(単位：億円)



本中計期間の株主還元について

■基本方針

成長投資資金の確保及び財務健全性の維持を目的とする内部留保の充実とのバランスを総合的に勘案の上、各期の利益をベースに株主還元を実施するとともに、自己株式取得についても機動的に実施する

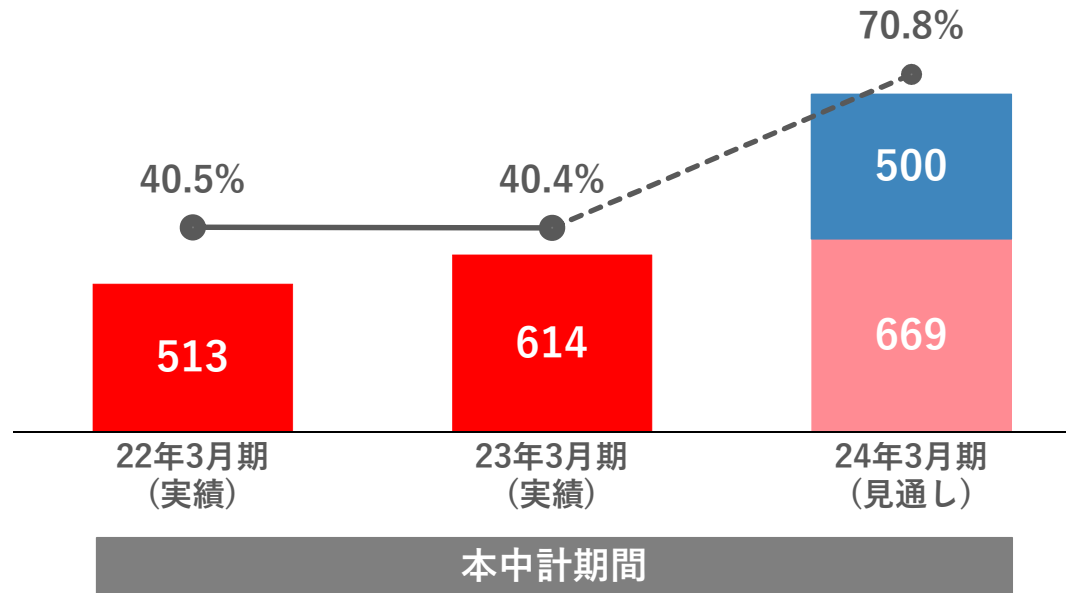
- ➔ 自己株式取得：資本効率の向上を目的として、今期中に500億円を上限に実施、取得後は全数消却予定
- ➔ 配当金：本中計期間の方針「配当性向(平均)40%」に基づき、年間配当を80円から86円へ、±6円増配
- ➔ 総還元性向：本中計期間において、配当及び自己株式取得により、51.8%の株主還元を実施

■：自己株式取得額

■：配当額

●：総還元性向

(単位：億円)



3年間累計の株主還元

- ・ 総還元額：2,296億円
- ・ 配当性向：40.5%
- ・ 総還元性向：51.8%

(付表)販売台数 / 財務指標

販売台数(千台)	本中計期間			
	22年3月期	23年3月期	24年3月期	
	実績	実績	目標	見通し
国内CV	65	67	78	84
海外CV	278	287	281	255
LCV	378	417	448	370
産業用エンジン	142	116	145	110

うちUDトラックの台数(千台)

国内CV	8	9	8	10
海外CV	10	11	9	10

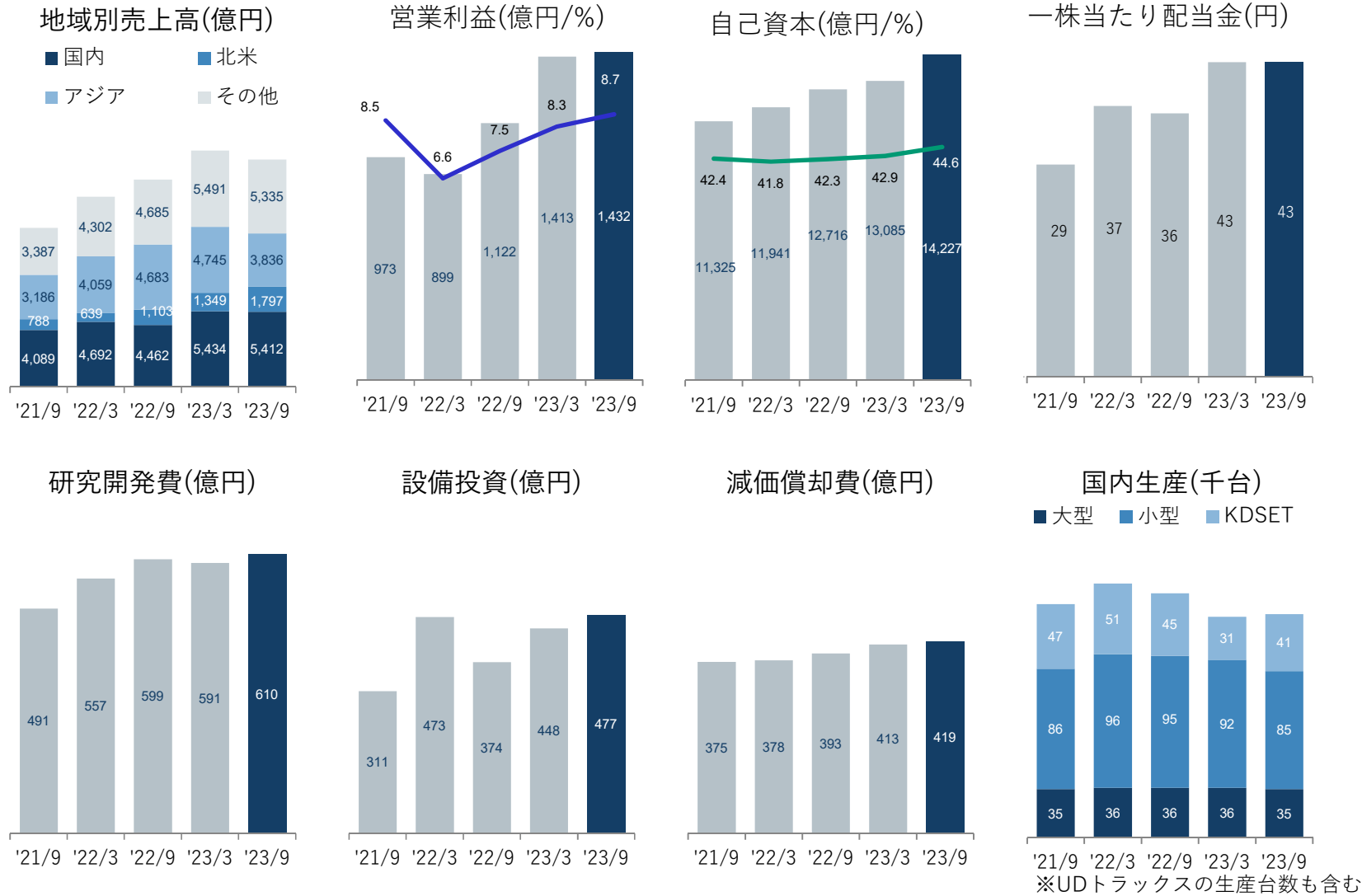
投資/財務(億円)	22年3月期	23年3月期	24年3月期	
	実績	実績	目標	見通し
開発費	1,048	1,190	1,150	1,270
設備投資	784	822	1,000	1,400

有利子負債(リース関連除く)	3,174	2,411	2,600	2,500
自己資本比率	42%	43%	48%	43%

地球の「運ぶ」を創造する

ISUZU

【付表】 主要事業指標推移等(半期)



(付表)本資料で使用している当社の製品カテゴリを示す用語について

CV (Commercial Vehicle)

■トラック及びバスの総称

■トラックは、主に日本を拠点に生産・輸出（いすゞ拠点：神奈川県 藤沢工場、UDトラックス拠点：埼玉県 上尾工場）

■バスは、日野自動車との合併企業であるジェイ・バスで生産され、いすゞ／日野の両ブランドで販売

<主なラインナップ>



大型トラック「ギガ／クオン」



中型トラック「フォワード」



小型トラック「エルフ」



路線バス「エルガ」



観光バス「ガーラ」

LCV (Light Commercial Vehicle)

■1トン積みピックアップトラック、及び同車をベースにしたPPV(Pick-up Passenger Vehicle)の総称

■主にタイを拠点に生産・輸出

<主なラインナップ>



ピックアップトラック「D-MAX」



PPV「MU-X」

(付表) 販売台数の集計ポイントについて

連結販売台数：決算短信の「連結販売実績」に記載される台数

